



医療・福祉・教育・環境の分野から、
人々の健康を支え、地域社会に貢献します。

代表取締役社長 **熊本 謙一さん**

マリヤ医科興業は、1927年(昭和2年)に兵庫県豊岡市で創業を始め、医療、福祉、教育、環境分野の製品卸販売を通して、「人々の豊かな健康に寄与し、明日への社会に積極的に参画する」を使命に掲げ、地域社会に貢献して参りました。病気を未然に防ぎ、元気な女性を但馬に増やしたいという思いから、女性専用フィットネスクラブ「カーブス」も4店舗運営しています。また、地元の製造企業様に協力を得ながら、マイクロナノバブルを活用した活魚水槽用水質維持装置の開発に取り組み、地域の水産業や飲食業を営む方々の、付加価値向上につながる水環境の改善を目指しています。



マイクロナノバブルを活用した水環境改善装置の開発に取り組んでいます

主な業務内容

お客様を訪問した時に聞かせてもらえる生の声、素朴な悩み。製造業ではない私たちだからこそ、常識にとらわれない、新たなアイデアが生まれる可能性があります。活魚用マイクロナノバブル装置もその一つ。私たちは専門知識を有した技術顧問の協力の下、今までにない装置の開発でお客様の悩み改善をお手伝いします。

活魚水槽用マイクロナノバブル装置 その1

「荒天で漁が休み続き、水槽の大事な松葉ガニを死なせたら旅館に納められへん…」活魚や活ガニを良い状態で届けるには、大量の水替えを頻繁に行う大変な作業が。この装置はマイクロバブルで水に含まれる汚れを除去することで、きれいな水質を維持します。



活魚水槽用マイクロナノバブル装置 その2

マイクロバブルは短時間で浮いて消えるか、さらに小さく変化します。ナノバブルは目に見えない程小さなサイズの泡ですが、長時間水に滞留するとされています。この装置はそれを生物ろ過槽を含めた水槽全体に行渡らせることで、活魚が安定する水質を保ちます。

